減増消け がかった。当時には 部計 話明 ち明 ち明 減増は打ちかりという。 け 7] 話
が
明 話明文力 ち明 方明 話 減増減増け打け打動を対する。 け打計計 打ち明 減増減増け打け打けがいます。当時は一次がは一次がはいます。また。 け打け打ち話明文が 打打ち明 计打 ち詰明。 結結業 話 減増 減増 減増 过打 打 *け打 沙加州。新語的 ち明 詰 話

形がよい。 、良く書けた。 、良く書けた。 、良く書けた。 ・ であたたか味あり。 く堂々と書けた。 く堂々と書けた。 く堂々と書けた。 る情いで書けている。 を情いで書けている。 — 27 —

み手み手み手わでわてわて 青少年部 文が文が文が み手わてわて 文が文が文が言 人的調明奉 A LOTAL SE み手み手み手わで 文が交が文がまん み手み手わでわて んなんしる 文が較か文が文がで み手み手み手みずわてわてわて 対が文が文が文がえん。 みチみ手み手わてわてわて が文が文が文が文が

高志さえ 元気いっさき しっかりとした線がよい。高志さえ 元気いっぱい書けた。 白石かな ていねいに書けた。 西浦明希 紙面いっぱい書けた。 大澤心桜 大らかな作品。 上田こう大 どうどうとしてりっぱ。 今住さつき 太くしっかりとした線がよい。 今住さつき 太くしっかり書けた。 今はな スケールの大きな作品。 上田こう大 どうどうとしてりっぱ。 今はな スケールの大きな作品。 一半本びおいり 堂々として力強い作品。 一川みき のびのびとして力強い作品。 一十川みき かびのびととして力強い作品。 一十川みき がよくすっきりと書けた。 高橋 錬 バランスよく書けた。 高橋 錬 バランスよく書けた。 高橋 錬 が力強い。 一十川桜菜 堂々とりっぱに書けた。 高橋 錬 がう強い。 一十川谷さな 半紙いっぱい元気な作品。 小寺謙伸 線が力強い。 七間朝陽 軽やかに書けている。 本村ださな 半紙いっぱい元気な作。 小寺神子な 半紙いっぱい元気な作。 小寺神子な 半紙いっぱい元気な作。 小方はい でいるのびときけたいる。 大きく太く安定感ありる。 たらいなですっきり書けた。 大きく大きくのびのび書けた。 大きなたまりっぱに書けた。 大きなたりっぱに書けた。 大きなたく安定感ありる。

国本さえ 元気いっぱり 本塚 春 まとまりの 本びいさき しっかり 本でいるき ゆったりし あたた あじいさき しっかり よしいゆずき リズム ましいゆずき リズム

い書けた。